

# NO! リニア

No. 1 4 7

2022年 8 月 3 日

J R 東海労働組合

J R 東海労HP  
にアクセス



## 大井川水問題パンフは問題だ! ②

# 東電「JR東海から何の提案もない」 「不誠実だ」の批判相次ぐ!

静岡県議会のふじのくに県民クラブは7月29日に記者会見を開き、東京電力田代ダムの視察結果を報告したことが報道されました。

リニア工事による南アルプストンネル湧水の県外流出対策としてJ R 東海は、田代ダムの取水抑制を行うことで、大井川の減水を抑えるという案を打ち出し、大井川水問題のパンフにもその内容が掲載されています。しかし、ふじのくに県民クラブのプロジェクトチームが7月13日に現地視察をした際、担当した東京電力の担当者は「J R 東海が大井川下流域の関係者や河川管理者の理解をもらえれば東京電力としても協力できるかどうか考えるが、**J R 東海からは何の提案もない**」と話したのです。

これに対し、プロジェクトのメンバーからは「J R 東海の対応は不誠実」「水利権はそれほど簡単な話ではない。関係者も多く、慎重に進めるべき」などの批判が相次ぎました。

J R 東海は東京電力に何ら相談することなく、知らないうちに計画を進め、勝手に「これが減水対策だ」などとパンフに載せたり、記者会見で表明するとは、一体どのような神経をしているのでしょうか。J R 東海はこのような非常識な姿勢を改め、リニア建設を直ちに中止するべきです。